

平成21年第4回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 長瀬 りつ 11月13日 8:30	1	市長交際費について	① 同一団体に年2回～3回、懇親会・新年会・忘年会等会費という名目で飲食に使われる市長の交際費の使い方は妥当といえるか。
	2	市長への手紙に対する回答文を公表せよ	① 公表するための工夫について、どのように考えているか。
	3	市長の公務の記録について	① 公務の記録を作成せずに、市長が公務を行っているのは、地方自治法第138条の2の執行機関の義務に違反する違法行為となるが、是正する考えはあるか。
	4	(仮称)総合福祉センター建設の今後の予算について	① 平成19年4月に執行された市長選挙における市長の選挙公約「福祉の拠点となる(仮称)総合福祉センターを建設し、平成22年に開館します」に反する現状について、市長はどう責任を取るのか。
2. 関田 正民 11月17日 15:50	1	新青梅街道清水6丁目の信号機について	① 新青梅街道が赤信号なのに上砂二の橋から江戸街道(市道219号線)方面行きはなんで赤点滅なのか。青信号に改善出来ないか。
	2	平成22年度予算編成について	① 予算編成の重点について ② 補助金の見直しは考えているのか。
	3	総合福祉センター建設について	① 建設するのか、しないのか。
3. 御殿谷一彦 11月19日 12:05	1	国の補正予算見直しに関する当市への影響	新政権に変わった事による補正予算見直しの当市への影響について
	2	子育て支援施策の状況	① 子育て応援特別手当執行停止の影響 ア 子育て世代への影響 イ 事務面での影響 ② 予定される児童手当廃止、子供手当執行の影響 ア 事務面での影響 イ 財政面での影響 ウ 該当する市民への影響
	3	医療還付金の通知	① 医療還付金対象者への通知方法 ② 通知が未受領・還付未了の場合の対応について
	4	玉川上水駅前地域の高校生用駐輪場	① 現状と周辺住民への影響 ② 市側の対応
4. 蜂須賀千雅 11月19日 13:03	1	政権交代による来年度予算編成の課題について	① 衆議院総選挙・都議会議員選挙の結果を踏まえて、どのような予算編成方針で編成していくのか。 ② 国で行っている事業仕分けを市でも取り入れることは可能か。
	2	インフルエンザ対策について	① インフルエンザ発生状況について ② 小・中学校におけるインフルエンザ発生状況について

			<ul style="list-style-type: none"> ③ 市民への周知・公共施設等の予防対策について ④ 小・中学校における感染拡大防止についての対策について ⑤ 新型インフルエンザワクチンの接種・公費助成について
	3	子育て支援について	<ul style="list-style-type: none"> ① 産みやすい環境整備について ② 育てやすい環境整備について ③ 保育園・学童クラブの待機児・待機児童対策について現状を把握した上で積極的な市の取り組みをあらためてお願いしたい。待機児・待機児童の大幅な減少のための取り組みをどのように考えて取り組んでいくのか。
	4	資源物集団回収について	<ul style="list-style-type: none"> ① 現状について ② 課題について ③ 今後の取り組みについて
	5	スポーツ・芸術振興について	<ul style="list-style-type: none"> ① スポーツ・芸術部門で第一線で活躍している市民出身者に対しての市をあげての積極的な取り組みについて ② スポーツ・芸術部門での才能を開花させるための中学校の部活動強化と交流事業について
5. 尾崎 利一 11月19日 16:05	1	ヘリコプターなどの航空機騒音から市民生活を守る取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 6月議会で、立川飛行場のヘリコプター騒音について、定められた飛行ルートを外れて、東大和市上空を自衛隊ヘリコプターが飛行している事実を市は認めました。そのうえで、市長は、武蔵村山市長が立川駐屯地司令に対して是正を求めていることまで言及して「状況をしっかりと把握して、よく煮詰めて対応してみたい」と答弁されました。9月議会では、調査範囲の拡大、関係機関に飛行回数の減少を要請する、トランスポンダによる飛行記録の確認は関係機関と協議しながら進める、騒音測定装置設置を都に要望するなど答弁されました。その後の取り組みをうかがいます。 ② 前議会での市長の最終的な答弁は、「もう一步踏み込んで現実的な状況を把握した上でもって今後対応してまいりたい」というものでした。引き続き、私のところにはヘリコプター騒音の苦情と情報が寄せられています。被害軽減に向けた、市長の基本的構えをうかがいます。
	2	平成22年度予算編成方針などについて 市民負担増に反対する	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成18年度以降の5年間の各予算編成方針を振り返ったとき、平成22年度予算編成方針の特徴はどこにありますか。 ② 鳩山首相は「コンクリートから人へ」「無駄を削って国民の暮らしにあてる」と予算編成方針の転換を表明しています。それほど国民の暮らしが厳しくなっているからです。東大和市の平成22年度予算編成方針には、この点で従来とまったく変化がありません。市民の暮らしの実態をどう把握していますか。 ③ 来年度予算編成方針の最大の眼目は、追い詰められている市民の暮らしをどう支えるかという

		3 育児世代の公民館利用の促進について	<p>ことにあるはずですが。予算編成方針はこのことに触れていないどころか、市民負担増を計画しています。市民負担増の計画は撤回すべきですが、いかがですか。</p> <p>公民館は、学習権を保障する場として、経済力のない人にも、子育てで手が離せない人にも、障害のある人にも、すべての市民に開放されていることが求められています。</p> <p>① 保育室を利用する自主サークルへの保育者派遣の公費援助について、毎年要望があがっています。また、ゼロ歳児の親子講座を拡充してほしいという要望もあります。教育委員会としては、どう考え、どう対応していますか。</p> <p>② 子ども手当や高等教育無償化など、子育て支援は社会あげて取り組むべき課題として重視されています。東大和市として、保育者派遣の公費援助に踏み出していただきたい。いかがですか。</p>
		4 保育園の面積基準や耐火建築、避難用外階段などの規制緩和に反対 市の見解を問う	<p>① 地方分権改革推進委員会が認可保育所の国の最低基準の撤廃を勧告したのを受け、厚生労働省は、面積の最低基準に加えて耐火建築、避難用外階段、医務室、園庭の設置などについて、最低基準をなくす方向で検討しています。市内の認可保育所の実情を踏まえ、見解をうかがいます。</p> <p>② 現状から見て、面積などの最低基準は改善こそ求められると考えますが、いかがですか。</p> <p>③ 認可保育園の増設・増築などにより、基準を下げることなく待機児解消に向かうべきと考えますが、いかがですか。</p>
6. 粕谷 久美子 11月19日 16:50	1	空堀川について	<p>① 昭和36年に都市計画決定されている空堀川沿いの公園計画は、どのように進められているのか。</p> <p>② 空堀川の水質を上げるために市はどのような取り組みをしているのか。また水量の確保について</p>
	2	学校給食施設計画(案)について	① 給食センター運営委員会・専門部会の進捗状況及び検討の内容について
	3	動物(ネコ)の飼い方について	<p>① 相談、苦情など市に寄せられているか。現状と課題</p> <p>② どのような対応をおこなっているのか。</p>
7. 二宮 由子 11月20日 9:05	1	男女共同参画社会の推進について	<p>① 現状及び対応は</p> <p>② 東大和市男女共同参画に関するアンケート調査報告書を踏まえた今後の課題は</p> <p>③ 東大和市男女共同参画推進計画平成19年度年次報告書に対する審議会の意見について</p> <p>④ 東大和市男女共同参画推進計画の計画期間終了に伴う計画策定について</p>
	2	子どもの権利条例制定について	<p>① 市の考え及び他市の状況は</p> <p>② 子どもの権利に関する現状及び対応は</p> <p>③ 今後の課題は</p>

<p>8. 関田 貢 11月20日 10:40</p>	<p>1</p>	<p>まちづくりについて</p>	<p>① 平成23年1月1日の人口は、おおむね82,000人と想定しています。 その根拠について ② 土地利用の状況を平成9年度に実施した土地利用現況調査後、平成21年度の利用変化について ③ 土地利用についての問題・課題についてお伺いしたいと思います。</p>
	<p>2</p>	<p>平成22年度予算について</p>	<p>① 予算の概算要求・一般会計総額はどのようになるのか。</p>
	<p>3</p>	<p>第三次基本計画における財政運営について</p>	<p>① 市財政の見通しについて ② 東大和市財政健全化計画の事業費の推進についてお伺いします。</p>
	<p>4</p>	<p>次世代育成支援計画について</p>	<p>① 平成15年7月に制定され、法律の趣旨を受け平成17年度～平成21年度の第1期の支援計画を策定され、当市はどのように促進されたのかお伺いします。 ② 東大和市の特長事業についてお伺いしたい。 ③ 豊島区子どもプラン—次世代育成支援行動計画の中に、小学生の放課後対策として、「子どもスキップ」の取り組みについては評価出来る事業であり、当市でも検討して見てはどうなのか。</p>
	<p>9. 尾崎 信夫 11月20日 11:18</p>	<p>1</p>	<p>村山貯水池について</p>
<p>2</p>	<p>都市農業について</p>	<p>① 農産物直売所による農産品の販路の拡大について ② 農産物の特産品・農業後継者対策について</p>	
<p>3</p>	<p>道路特定財源の影響について</p>	<p>① 道路特定財源の影響について ② 新青梅街道の上北台以西の整備状況について ③ 新青梅街道の歩道の整備の状況について</p>	
<p>4</p>	<p>武蔵大和駅のバリアフリー</p>	<p>① その後の武蔵大和駅のバリアフリーの進捗状況について ② 武蔵大和駅前のバス・タクシーなど乗降場所について</p>	
<p>5</p>	<p>志木街道整備計画の進行状況について</p>	<p>① 武蔵大和駅前付近の志木街道の整備計画の状況について ② 志木街道の道路舗装・歩道のグリーン舗装について</p>	
<p>10. 押本 修 11月20日 11:29</p>	<p>1</p>	<p>青梅街道と新道26号線との交差点に関連して</p>	<p>① 交差点の線形が原因で、歩行者の安全確保、そして車輛の通行上においても問題があると思われます。認識されている問題点と、3月の供用開始以降に施された対策について説明してください。また、今後の安全対策についても教えてください。</p>

	2	農政について	<p>② 道路標識の整備がなされていない現状は、やはり疑問に思います。早急に整備するべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>③ 地元商店街（大和通り共栄会）が市側へ提出している「青梅街道の整備要望案・3項目」に関して、これまでどう取り組まれてこられたのか、また今後、どういう要望として東京都と交渉されるのか教えてください。</p> <p>① 地元農業の振興について ア 共同直売所の現状について教えてください。また、今後の計画についても教えてください。 イ 東大和市に、共同直売所等を備えた「道の駅」は計画できませんか。その可能性をうかがいます。</p>
1 1. 中村庄一郎 11月20日 11:40	1	保育について	<p>① 保育園の待機児童について ア 現状と今後の課題</p> <p>② 児童福祉法改正により21年度から「一時預かり」事業が幼稚園でも実施できるようになった。幼保連携型認定こども園について ア 当市の現状について イ 課題と展望について</p>
	2	都市整備について	<p>① 新青梅街道は平成17年の都市計画変更により幅員が18mから30mへの変更がされ平成18年策定の「多摩地域における都市計画道路の整備方針」の中で優先整備路線に位置づけられました。 ア 整備区間と今後の予定について</p> <p>② 芋窪街道の整備について ア 中丸橋から中砂橋の間の側溝のフタ修理について イ 中丸橋の拡幅について</p>
1 2. 西川 洋一 11月20日 11:50	1	農業振興策を推進すること	<p>市民の食料確保とともに都市農業の果たす多面的な機能が認識されてきています。都市農業支援の取り組みが一層重要になってきています。</p> <p>① 援農ボランティア育成の進捗状況はどうなっているのでしょうか。</p> <p>② 認定農業者制度は、自ら農業経営改善計画を作成した農業者を市が認定し、その計画達成に向けて、行政が支援していく制度です。意欲ある農業者へ市の積極的な支援策が必要です。生産物の販売、農作業の担い手などの具体的な支援策をどう推進しますか。</p>
	2	市民が親しめる河川をつくること	<p>① 奈良橋川の汚染問題 体長40cmのコイをはじめ、ドジョウ、フナなどの大量死について、その原因と今後の対策を伺います。</p> <p>② 市民が親しめる川にするための計画、取り組みはどうなっているのでしょうか。市内各河川は改修が進まなければ、川と親しむことはできないのでしょうか。</p>

	3	<p>市民の雇用の状況や広がっている「貧困」について対策を立てること</p>	<p>① 先進国の中でも日本の貧困率は高いと公表されました。東大和市では市民の所得の状況はどういう状況ですか。東大和市内の「貧困」の実態を把握していますか。</p> <p>昨年未から新年にかけて、「年越し派遣村」が出現し、解雇された派遣労働者を救済しました。今もなお、多くの生活困難者がいると思います。市としても救済の対策をとるべきではないでしょうか。</p> <p>② 労働者派遣法が「貧困」な労働者を作りだしています。市としても労働者派遣法の抜本見直しを行うよう国に働きかけるべきだと思いますがいかがですか。</p> <p>市内の労働実態はどういう状況か、調査していますか。</p> <p>③ 非正規雇用の市職員が多数働いています。「官制ワーキングプア」の改善が求められますが、市の対応は進んでいますか。</p> <p>④ 貧困と格差を解消するために最低賃金の抜本的引き上げが求められています。</p> <p>政権党のマニフェストでも中小企業を支援し、時給1000円（全国平均）の最低賃金を目指します、と書かれています。市が国へ実現を要請するとともに、市の臨時職員に対して率先して実現すべきではありませんか。</p> <p>⑤ 国の「緊急雇用創出事業交付金」「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」等及び都の「緊急対策Ⅱ」事業によって、市は雇用をどれだけ創出しましたか。</p> <p>また、今後の雇用創出の取り組みを伺います。</p>
<p>13. 佐村 明美 11月20日 11:51</p>	1	<p>がん対策推進と女性の健康づくりについて</p>	<p>① がん対策推進基本計画について</p> <p>② がんに関する教育について</p> <p>③ 女性の特有のがん検診推進事業について</p> <p>ア 「乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券」について</p> <p>イ 受診率向上のための取り組みについて</p>
	2	<p>介護支援など人にやさしいまちづくりについて</p>	<p>① 長寿を喜べる安心の介護支援について</p> <p>介護の現場では今、施設の不足や従事者の低賃金など多くの課題が山積している。長寿を喜べる安心の介護支援が必要な中で、在宅介護サービスの充実、介護人材の確保、介護基盤の整備などの取り組みについて</p> <p>② 高齢者を支える地域包括支援センターについて</p> <p>高齢者の介護予防や、介護、医療、福祉に関する総合相談を行い地域の高齢者を支援する拠点である地域包括支援センターの現状と課題をどう認識し課題解決のための施策について</p> <p>③ 介護予防・健康づくりについて</p> <p>介護予防や健康づくりを目的とした体操など運動が活発化している。「ボランティアリーダーの養成」や「拠点の整備」が必要であるがその取り組みについて</p>

		3	子育て支援サービスの充実について	<p>④ 人にやさしいまちづくり 公共交通機関であるバスは市民の身近な「足」である。快適にバスを利用できるよう、風雨よけや上屋（屋根）・ベンチの設置の要望が高いがその取り組みについて</p> <p>① 東大和市子育て支援推進条例について 国連総会で子どもの権利条約が採択されて本年11月で20年が経過した。子どもの人権の尊重と、子どもを生み、育てることに誇りと喜びを感じることができる社会の実現をするために、東大和市子育て支援推進条例の制定をしていく必要があると考えますが市の取り組みについて</p> <p>② 学童保育の待機児童対策について 学校の余裕教室を開放して対応することを要望したが、その後の取り組みについて</p> <p>③ 病後児保育について</p>
14. 中間 建二 11月20日 11:52	1	1	元気な東大和再生プランと来年度の予算編成の取り組みについて	<p>① 市財政の現状認識について ア 課題と対策 イ 第3次行財政改革の成果</p> <p>② 予算編成における課題について ア 歳入の見通し イ 歳出削減の取り組み ウ 行政評価を予算編成に活かす手法</p> <p>③ 個別事業への予算の反映について ア 総合福祉センター計画 イ 暫定リサイクル施設と衛生組合のリサイクルセンター構想 ウ 学校給食センター計画</p> <p>④ 国民健康保険特別会計予算の見通しについて</p>
		2	情報公開のあり方について	<p>① 市民への市政情報の提供の取り組みは</p> <p>② 市役所ロビーに市政総合情報コーナーを設置せよ</p>
		3	都営住宅建て替え跡地の有効利用について	<p>① 向原都営住宅跡地の整備の見通しは</p> <p>② 東京街道団地跡地の一部を暫定的にグラウンドとして利用できないか</p>
		4	平和事業について	<p>① 東大和市平和都市宣言に基づく核兵器廃絶に向けての取り組みは</p>
15. 小林 知久 11月20日 11:53	1	1	住民基本台帳の電算データの管理は適正か	<p>① 住民基本台帳データを選挙管理委員会や教育委員会が閲覧する際に、必要な手続きが取られていない状態が過去にあったのは事実か。</p> <p>② 個人情報が見ることができる庁内の各電算システムにおいて、職員を特定できる閲覧履歴は取っていないのか。</p> <p>③ 住基台帳データの電算情報は、個人情報保護法等の趣旨からみて、特に厳格な管理が必要との認識はあるか。</p>
		2	市のITシステムと実際の業務改善について	<p>① 職員利用のパソコンは何台あり、どういった用途か。</p> <p>② 文書作成・表計算は、OpenOffice等の無料オフィスソフトの導入が可能なのではな</p>

			<p>いか。</p> <p>③ データベースを閲覧するシステムを有効につくれば、情報管理を今まで以上に徹底しつつ業務効率をあげることも難しくない。また、ITの有効な活用は財政面の効果を生み、非効率な活用は高コスト構造を生む。</p> <p>庁舎サーバーの再構築に合わせ、システムやIT環境に合わせて実際の業務を横断的に再構築する、権限あるプロジェクトチームをつくるべきではないか。</p>
	3	庁舎等にある自動販売機の入札導入	<p>① 入札を導入し、飲料業者からより好条件を引き出した例がある。増収分を福祉団体の収入源にするにしろ、市の財源にするにしろ、当市でも試みる価値はあるのではないか。</p>
	4	LED照明の導入について	<p>① 市が管理する照明を環境配慮型のLED照明などに転換していくべきではないか。</p> <p>② 意識啓発をはかる環境配慮施策のシンボルとして、駅前広場などでLED照明の導入などをはかるのはどうか。</p>
<p>16. 関野 杜成</p> <p>11月20日</p> <p>11:54</p>	1	ゴミ・資源物収集	<p>容器包装プラスチックが開始され収集事業費が44,300万円となりました。財源の厳しい中、いかに予算をかけず良い収集方法を考えるのも今後は必要です。</p> <p>① 市として現在の収集事業費をどのように考えているのか</p> <p>② 現在の分別収集方法を残しながら収集事業費の削減を行う為の考えは</p> <p>③ 今後の対応</p>
	2	市民への情報提供	<p>市報・HP等は市民への情報提供のツールの一つです。「出しているから良い、見ない市民が悪い」という考えではなく、いかに市民へ情報提供できるか、また出来ているかを考える事が必要です。</p> <p>① 市が考える市報の在り方</p> <p>② 市民への情報提供の必要性</p> <p>③ 個人宛封筒等の活用の考え方</p> <p>④ 今後の考え方</p>
<p>17. 吉野 孝</p> <p>11月20日</p> <p>11:55</p>	1	後期高齢者医療制度について	<p>① 制度導入の目的は、高齢化の進行に伴う、高齢者の医療費抑制にあります。その内容について、お聞きします。</p> <p>② 保険料の決め方は、高齢者の医療費と人口増に連動して2年ごとに、見直しが行われ、高齢化が進む限り、際限なく保険料が上がる仕組みで、非人道的な制度です。保険料の仕組みについて、お聞きします。</p> <p>③ 制度での診療内容や入院時の制限は、どのようになっているか、お聞きします。</p> <p>④ 保険料の徴収方法や滞納者に対する対応、加入者の人数や保険料の実態、軽減措置は、どのようになっているか、お聞きします。</p> <p>⑤ 新政権の厚生労働大臣は、見直しを表明していますが、高齢者の医療費抑制の制度は、廃止されない限り、差別医療はなくなりません。ただちに</p>

			<p>廃止して、いったん老人保険制度に戻すことは、抜本的改革の第一歩と考えますが、市長のお考えをお聞きします。</p>
2	まちづくりについて	<p>① 向原のシンボルロード、公園建設の取り組みは、どうだったのか。その経過や取り組みについて、お聞きします。</p> <p>② 市民の意見や要望が反映される、民主的なまちづくりが必要と思うが、そのまちづくりについて、お聞きします。</p>	
3	元気な東大和再生プランの受益者負担の適正化について	<p>① 事業系ごみの有料化については、どのような計画を考えているのか、市民の負担増、規模について、お聞きします。</p> <p>② 各使用料手数料等の見直しについては、どのような計画を考えているのか、市民の負担増、規模について、お聞きします。</p>	
4	体育館の指定管理者制度移行について	<p>① 課長不在と言う中、移行にむけた大事な時期です。万全な体制になっているのか、お聞きします。</p>	